

官報 號外

昭和十六年十二月十八日

第七十八回 貴族院議事速記録第二號

昭和十六年十二月十七日(水曜日)午前十一時二十分

議事日程 第二號
昭和十六年十二月十七日

午前十一時開議
一 言論、出版、集會、結社等臨時取締法案(政府提出、衆議院送付)

午前十一時二十分開議

○議長(伯爵松平賴壽君) 報告ヲ致サセマ

〔高山書記官朗讀〕
昨十六日戰爭保險臨時措置法案特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

委員長 侯爵徳川 義親君
副委員長 子爵裏松 友光君
同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ同院ニ於テ之ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ
敵産管理法案
戰時犯罪處罰ノ特例ニ關スル法律案
本日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ
言論、出版、集會、結社等臨時取締法案

○議長(伯爵松平賴壽君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、日程第一、言論、出版、集會、結社等臨時取締法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、東條内務大臣

〔左ノ案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス〕

言論、出版、集會、結社等臨時取締法案
右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和十六年十二月十七日
衆議院議長 伯爵松平賴壽殿
小山 松壽

言論、出版、集會、結社等臨時取締法案

第一條 本法ハ戰時ニ際シ言論、出版、集會、結社等ノ取締ヲ適正ナラシメ以テ安寧秩序ヲ保持スルコトヲ目的トス

第二條 政事ニ關スル結社ヲ組織セントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ發起人ニ於テ行政官廳ノ許可ヲ受クベシ

第三條 政事ニ關シ集會ヲ開カントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ發起人ニ於テ行政官廳ノ許可ヲ受クベシ但シ法令ヲ以テ組織シタル議會ノ議員候補者タルベキ者ヲ銓衡スル爲メ集會及選舉運動ノ爲ニスル集會並ニ公眾ヲ會同セザル集會ハ命令ノ定ムル所ニ依リ發起人ニ於テ行政官廳ニ届出ヅルヲ以テ足ル

第四條 公事ニ關スル結社又ハ集會ニシテ政事ニ關セザルモノト雖モ必要アル場合ニ於テハ命令ヲ以テ前二條ノ規定ニ依ラシムルコトヲ得

第五條 屋外ニ於テ公眾ヲ會同シ又ハ多衆運動セントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ發起人ニ於テ行政官廳ノ許可ヲ受クベシ但シ法令ヲ以テ組織シタル議會ノ議員候補者タルベキ者ヲ銓衡スル爲メ集會及選舉運動ノ爲ニスル集會並ニ公眾ヲ會同セザル集會ハ命令ノ定ムル所ニ依リ發起人ニ於テ行政官廳ニ届出ヅルヲ以テ足ル

第六條 法令ヲ以テ組織シタル議會ノ議員選舉準備ノ爲メ相團結スルモノニ付テハ第二條ノ規定ヲ、議事準備ノ爲メ相會同スルモノニ付テハ第三條ノ規定ヲ適用セズ

第七條 新聞紙法ニ依ル出版物ヲ發行セントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ許可ヲ受クベシ

第八條 行政官廳必要アリト認ムルトキハ第二條乃至第五條若ハ前條ノ規定ニ依ル許可ヲ取消シ又ハ第三條若ハ第四條ノ規定ニ依リ届出デタル集會ノ禁止ヲ命ズルコトヲ得

第九條 出版物ノ發賣及頒布ノ禁止アリタル場合ニ於テ行政官廳必要アリト認ムルトキハ當該題號ノ出版物ノ以後ノ發行ヲ停止シ又ハ同一人若ハ同一社ノ發行ニ係ル他ノ出版物ノ發行ヲ停止スルコトヲ得

第十條 第七條ノ規定又ハ前條ノ規定ニ依ル停止ノ命令ニ違反シテ發賣又ハ頒布スルノ目的ヲ以テ印刷シタル出版物ハ行政官廳ニ於テ之ヲ差押フルコトヲ得

第十一條 第二條ノ規定(第四條ノ規定ニ基キ依ラシメタル場合ヲ含ム)ニ違反シタル者ハ一年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第十二條 第三條ノ規定(第四條ノ規定ニ基キ依ラシメタル場合ヲ含ム)又ハ第五條ノ規定ニ違反シタル者ハ六月以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十三條 第七條ノ規定ニ違反シタル者ハ一年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第十四條 第九條ノ規定ニ依ル停止ノ命令アリタル出版物ヲ發行シタル者ハ六月以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十五條 第十條ノ規定ニ依ル差押處分ノ執行ヲ妨害シタル者ハ六月以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十六條 前三條ノ罪ニハ刑法併合罪ノ規定ヲ適用セズ

第十七條 時局ニ關シ造言飛語ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第十八條 時局ニ關シ人心ヲ惑亂スベキ事項ヲ流布シタル者ハ一年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

附則
本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
本法施行ノ際現ニ存スル政事ニ關スル結社(第六條前段ノ規定ニ該當スルモノヲ除ク)又ハ第四條ノ命令施行ノ際現ニ存スル當該命令ニ係ル公事ニ關スル結社ニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ存續ニ付主幹者ニ於テ行政官廳ノ許可ヲ受クベシ

第八條ノ規定ハ前項ノ許可ニ、第十一條ノ規定ハ同項ノ規定ニ違反シタル者ニ之ヲ準用ス

集會又ハ多衆運動ニシテ第三條又ハ第五條ノ規定ニ依リ許可又ハ届出ヲ要スルモノニ付テハ本法施行後三日以内ニ行フモノニ限り仍從前ノ例ニ依ル

本法施行ノ際現ニ成規ノ手續ヲ經テ新聞紙法ニ依ル出版物ヲ發行スル者ハ第七條ノ規定ニ依ル許可ヲ受ケタル者ト看做ス

(國務大臣東條英機君演壇ニ登リ)

○國務大臣(東條英機君) 本法案ヲ提出スルニ至リマシタ理由ヲ御説明申上ゲマス、御承知ノ通り我が國ハ今ヤ極メテ重大ナル時局ニ際會ヲ致シマシテ、誠ニ國家存亡ノ岐路ニ立ツテ居ルノデアリマス、而シテ申ス迄モナク此ノ未曾有ノ難局ヲ突破致シマ

スルガ爲ニハ、官民共ニ眞ニ打ッテ一丸トナッテ、只管聖業奮闘ノ一途ニ邁進セネバナラスト存ズルノデアリマスガ、幸ニシテ國民一般ハ能ク事態ヲ認識シ、政府及軍ニ信賴致シマシテ、如何ナル艱難ニモ耐エ忍ビ、協力一致、國難打開ニ邁進セムトスルノ覺悟ヲ有シテ居ルコトハ、固ク信ジテ居ルノデアリマス、併シナガラ一面、今次ノ戰爭ハ相當長期化スルコトヲ覺悟セネバナラスノデアリマスルカラ、多數ノ國民ノ中ニハ、戰時下經濟生活ノ逼迫化ニ伴ヒマシテ、動モスレバ其ノ困苦缺乏ニ耐エ得ズシテ、或ハソコニ不平不滿ノ念ヲ抱クニ至ル者モ、全然無イトハ保證シ得ナイノデアリマシテ、國民ノ斯カル間隙ニ乘ジ、左翼其ノ他敵國ノ謀略等ニシテ、不逞ノ策動ニ出デムトスルモノ、或ハ國家ノ安危ヲ度外視シタル所ノ徒ナル平和思想ニ捉ハレテ、反戰反軍ノ思想ヲ流布セムトスルモノ等ノ出マスルコトハ、必ズシモ皆無トハ申サレナイノデアリマス、又假令斯カル惡質ナル意圖ヲ有セザルモノデアリマシテモ、案ニ輕率ナル言動ヲ敢テシマシテ、戰爭目的ノ遂行ニ障礙ヲ及スガ如キモノモナキヲ保シ難イノデアリマス、或ハ又國民一般ガ、異常ノ興奮ニ驅ラレタル時ニ際シマシテ、惡質ナル流言飛語等ノ流布ニ依リマシテ、何時如何ナル事端ヲ生ズルヤモ測リ難イノデアリマス、右ノ如キ情勢ニ對シマシテ、戰時下治安ノ完備ヲ期セムガ爲ニハ、言論、出版、集會、結社等ニ關シマシテ適切ナル指導取締ヲ行ヒ、戰爭遂行上妨害トナルベキモノヲ排除シマシテ、愈々舉國一致ノ體制ヲ強化シ、此ノ間些カノ間隙ヲモ生ゼシメザルヤウニ努メネバナラスト存ズルノデアリマス、現在是等言論、集會等ノ取締法規ト致シマシテハ、治安警察法、新聞紙法、出版法、其ノ他ノ規定ガ存スルノデアリマスルガ、何レモ戰時下ニ於キマスル所ノ安寧保持上

不十分ナルヲ免レマセヌノデ、茲ニ本法案ヲ提出致シマシテ、其ノ取締上萬遺憾ナキヲ期セムトスル次第デアリマス、本法ノ規定致シマスル所ハ、特定ノ結社及集會並ニ新聞紙ノ發行ニ關シマシテ、之ヲ許可制ト致シマシタ、尙時局ニ關シマシテ造言飛語ヲナシ、或ハ人心ヲ惑亂スベキ事項ヲ流布シタル者ニ對シマシテ取締ヲ行ハムトスルモノデアリマスルガ、政府ハ本法ノ制定ニ依リマシテ徒ニ國民ノ輿論ヲ壓迫セムトスルガ如キコトハ固ヨリ考ヘテ居ラスノデアリマシテ、國民ノ正當ナル輿論ニ對シマシテハ寧ロ大イニ其ノ志氣ノ昂揚ニ努メ、相率ヒテ時艱克服ニ邁進致シタイ覺悟デゴザイマス、何卒御審議ノ上速カニ協賛アラムコトヲ御願ヒ申上ゲマス、終リ

○子爵戸澤正己君 只今日程ニ上リマシタ言論、出版、集會、結社等臨時取締法案ノ特別委員ノ數ヲ十八名トシ、其ノ委員ノ指名ヲ議長ニ一任スルノ動議ヲ提出致シマス

○子爵秋田重季君 贊成

○議長(伯爵松平賴壽君) 戸澤子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、特別委員ノ氏名ヲ朗讀致サセマス

〔佐藤書記官朗讀〕

言論、出版、集會、結社等臨時取締法案特別委員

| | |
|----------|----------|
| 伯爵鷹司 信輔君 | 侯爵佐竹 義春君 |
| 伯爵溝口 直亮君 | 子爵曾我 祐邦君 |
| 子爵野村 益三君 | 子爵織田 信恒君 |
| 織田 萬君 | 男爵井田 馨楠君 |
| 安井 英二君 | 下村 宏君 |
| 男爵松岡 均平君 | 男爵中御門經民君 |
| 宮田 光雄君 | 赤池 濃君 |
| 女田大三郎君 | 竹下 豊次君 |
| 菅澤 重雄君 | 佐々木長治君 |

○議長(伯爵松平賴壽君) 委員會ノ審査ノ結果ヲ待ツ爲ニ、是ニテ休憩致シマス、午後一時半ヨリ開會致シマス、一時休憩致シマス

午前十一時二十八分休憩

午後一時三十四分開議

○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 報告ヲ致サセマス

〔高山書記官朗讀〕

本日言論、出版、集會、結社等臨時取締法案特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

| | |
|------|----------|
| 委員長 | 伯爵溝口 直亮君 |
| 副委員長 | 男爵松岡 均平君 |

本日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

戰爭保險臨時措置法案可決報告書

○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、此ノ際戰爭保險臨時措置法案ヲ議事日程ニ追加シテ、第一讀會ノ續ヲ開キ、委員長ノ報告ヲ求メタイト存ジマス、御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 御異議ナイト認メマス、委員長侯爵德川義親君

戰爭保險臨時措置法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十六年十二月十七日

委員長 侯爵德川 義親

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

○侯爵德川義親君演壇ニ登ル

戰爭保險臨時措置法案ノ委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、本案ノ提案ノ趣旨ニ付キマシテハ、國務大臣ヨリ既ニ本會議ニ於テ説明ノアリマシタ通りデアリマスカラ、之ヲ省略致シマス、質問ト致シマシ

テハ、本法案ニ基ク命令ニ如何ナル内容ヲ定ムルカトノ質問ニ對シマシテ、政府委員ヨリ、其ノ概略ノ腹案ヲ説明致シマシタ、併シ尙今後考究ノ餘地ガアルト云フ趣デアリマシタ、次ニ本保險ニ加入スルコトノ出來ナイ者、即チ資産ガ無クテ加入スルコトノ出來ナイヤウナ者ニ對スル救済ハ如何ニスルカトノ質問ニ對シマシテ、國務大臣ヨリ、之ヲ十分ニ考慮スル用意アル旨ノ答辯ガゴザイマシタ、尙之ニ關シマシテハ、敢テ保險ノ問題バカリデナク、國民ニ對シマシテ其ノ生活ノ保全、又生産能力ノ低下シナイコトノ爲ニモ、政府ニ於テ損害補償、又救護ニ要スル資料並ニ資金ノ用意アリトノ力強イ答辯ガゴザイマシタ、次ニ火災保險ニ依リ補償セラレル損害ト、本保險ニ依リ補償セラレル損害トノ間ニ、間隙ナキヤトノ質問ニ對シマシテ、政府ヨリ、是ハ間隙ナキヤウ十分運用スルト云フ答辯ガゴザイマシタ、次ニ本法案ニ基ク命令ノ制定ニ當リマシテ、實際家又法律ノ權威者ナドノ意見ヲ十分ニ徵スルヤト云フ質問ニ對シマシテ、政府ヨリ、是ハ考慮シテ居ルカラト云フ旨ノ返答ガゴザイマシタ、次ニ此ノ火災保險ノ如キモノニ對スル戰爭損害バカリデナクテ、人ニ對シテハ如何、即チ生命保險ニ對シテ如何ナル處置ヲ執ラレルカトノ質問ニ對シマシテ、政府委員ヨリ、適切ナル方法ヲ只今考ヘテ居ルト云フ答辯デゴザイマシタ、次ニ本法案ノ各條ニ互リマシテ、之ニ對シマシテ政府ノ懇切ナ答辯ガゴザイマシタガ、是ハ略シマス、討議ニ移リマシテ、一委員ヨリ、本法案ニ基ク命令ハ慎重ニ其ノ缺點ヲナカシメルヤウニ期セラレタイト云フ希望ヲ附シテ、贊成意見ヲ述べラレマシタ、又他ノ一委員ヨリ、防空、防火ノ思想ヲ政府當局ハ熱心ニ國民ニ注入サレタイ、又尙火災保險會社トノ連絡ヲ十分

ニ取ツテ之ヲ監督セラレタイト云フ希望ヲ附セラレテ、贊成意見ヲ述ベラレタノデゴザイマス、本委員會ハ本法案ニ對シマシテ、滿場一致ヲ以テ可決致シタノデゴザイマス、報告申上ゲマス

○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 別ニ御發言モナケレバ、本案ノ採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 御異議ナト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 御異議ナト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 御異議ナト認メマス

○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 本案ノ第三讀會ヲ開キマス、本案全部、第二讀會ノ決

議通りデ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 御異議ナト認メマス

○副議長(侯爵佐佐木行忠君) 只今言論、出版、集會、結社等臨時取締法案ノ委員會ガ開カレテ居リマスルカラ、其ノ結果ヲ待ツ爲、午後四時迄休憩ヲ致シマス、若シ休憩ヲ延バサネバナラヌ場合ハ、揭示等ヲ以テ御知ラセ致シマス

午後一時四十一分休憩
午後四時五十二分開議
○議長(伯爵松平賴壽君) 報告ヲ致サセマス

〔高山書記官朗讀〕
本日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ直ニ裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

戰爭保險臨時措置法案
本日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ
言論、出版、集會、結社等臨時取締法案
可決報告書

○議長(伯爵松平賴壽君) 是ヨリ休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、此ノ際議事日程ヲ追加シ、言論、出版、集會、結社等臨時取締法案ノ第一讀會ヲ續ク開キ、委員長ノ報告ヲ求メタイト存ジマス、御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナト認メマス、委員長長溝口伯爵

言論 出版、集會、結社等臨時取締法案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十六年十二月十七日
委員長 伯爵溝口 直亮
貴族院議長伯爵松平賴壽殿

〔伯爵溝口直亮君演壇ニ登ル〕
○伯爵溝口直亮君 只今議題ニ相成リマシタ法律案ノ委員會ノ經過及結果ヲ申上ゲマス、本委員會ハ、本日午前十一時三十分ヨリ開會致シマシタ、委員長及副委員長ノ選舉ヲ終リマシテ、直チニ政府ノ説明ヲ伺ヒマシタ、内務大臣ノ本議場ニ於テ仰シヤイマシタコトト大體ニ於テ違ヒアリマセヌカラシテ、其ノ詳細ハ速記録ニ譲リマシテ、唯本法律案ノ要點ヲ、御話ニナリマシタソレガ八項目ゴザイマスカラ、之ヲ御傳ヘ致シマシテハ、政事結社ノ組織ニ於テ、從來届出ノミヲ以テ足ルモノトナッテ居リマシタノヲ、許可制度ト爲シタルコト、第二ハ、政事ニ關シ公衆ヲ會同スル集會ニ付テモ、從來ノ届出ヲ許可制度ト爲シタルコト、尙公衆ヲ會同セザル集會ニ付テモ、政事ニ關スルモノニ付テハ新タニ届出ヲ命ジマシタコト、ソレカラ第三ハ、政事ニ關セザル結社及集會ニ付テ、政事結社及政事集會ト同様ノ取扱ヲ爲スコトニシタコト、ソレカラ第四ハ、屋外集會及多衆運動ニ關シ、從來ノ届出制度ヲ許可主義ニ改メタルコト、第五ハ、新聞紙ノ發行ニ付テモ同様届出許可制度ニ改メタルコト、第六ハ、以上各項ノ許可ニ付テモ、安寧保持上必要アリト認メタルトキハ行政官廳ニ於テ取消シ得ルコト、第七ハ新聞紙等ノ出版物ニ對シ行政處分ヲ以テ發行停止處分ヲ爲シ得ルコト、第八ハ、時局ニ關スル流言飛語及人心ヲ惑亂スベキ事項ヲ流布シタ者ヲ處罰シ得ル規定ヲ設ケタルコト、此ノ八項ガ此ノ法律ノ主ナル事項デゴザイマス、ソレカラ次ニ參考ト致シマシテ、衆議院ニ於テ質疑應答ノアツタコトヲ聽キタイト云フコトニ付キマシテ、政府ヨリ其ノ説明ガゴザイマシタ、其ノ極ク大體ヲ申上ゲマス、第一ハ、戰時ト云フコトハドウ云フコトダト云フコトニ付テ、政

府ハ、戰時トハ宣戰ヨリ講和迄ノ間ヲ謂フノダ、ソレカラ第二ハ、公衆ヲ會同セザル集會ノ意義ハドウデアルカト云フコトニ付テハ、政府ハ、二十名以上ヲ會同スルモノニ付テ此ノ本法律ヲ適用スルデアツデ、二十名以下ニ付テハ届出ハ不要トスル考デアル、ソレカラ第三ハ、議會報告演說等ハドウデアアルカト云フコトニ付テ、政府ハ、是ハ手續上十分便宜ヲ圖ルケレドモ、又願出ガアレバ許可スル方針デアラガ、是ハ矢張り本法律ノ適用ヲ受ケルモノデアルト云フ解釋ヲサレテ居リマス、ソレカラ第四ハ、議事準備ノ爲ニスル會同ト云フノハ、議員ノミノ會同デアアルカ、或ハ其ノ他ノ者ヲ入レルトキモ差支ナイカ、ト云フコトニ付テハ是ハ矢張り議員ノミヲ以テスル會同ニ付テハ本法律ヲ適用シナイ、ソレカラ第五ハ、本法律ノ如ク憲法ヲ保障スル言論、集會等ニ對シ重大ナル制限ヲ爲スニ拘ラズ、之ヲ通常議會ニ讓ラズシテ、此ノ短期ノ臨時議會ニ提出スル理由ハドウコニアアルカト云フノニ對シマシテハ、政府ハ宣戰報告ノ今日、如何ナル事態ヲ生ズルヤモ知レナイ、是ハ一刻モ早ク本法律ヲ適用シナケレバナラナイト思フカラシテ、此ノ臨時議會ニ出シタルデアアル、次ニ第六ニハ、保安上必要アルナラバ寧ろ戒嚴令ヲ布クヲ可トシナイカ、本法律ヲ出ストヨリモ戒嚴令ニ據ル方ガ適當デハナイカト云フ問ニ對シテ、政府ハ、戒嚴令ヲ布ケバ、今日ノ如ク總力戰ニ於テハ治安ト力警戒ト力或ハ軍事上ニ於テハ戒嚴令ノ方ガ宜イカモ知レナイガ、總力戰ニ於ケル銃後ノ務メ、即チ主ニ物資及努力等ノ増産ニ關シテハ却テ不便ガアルト思フカラシテ、本法律ヲ適用シ、政府ハ成ルベク戒嚴令ハ奏請シナイ考デアル、ソレカラ最後ニ、此ノ政事結社ヲ許可制ニシタルハドウ云フモノカ、或ハ翼贊會ノ如キモノヲ育テ上ゲテ、一國一黨ヲ實現スルモノデハナイカト云フ問ニ

對シテ、政府ハ、政事結社ヲ許可制ニシタ
 ノハ、戰爭遂行ヲ妨害スルモノヲ防グ爲デ
 アツテ、決シテ一國ノ爲ニ翼贊會ヲ育テ
 上ゲルト云フヤウナコトハ考ヘテ居ナイ、
 差支ナキ結社ハ勿論許可スル積リデア
 ト云フ是等ノ諸點ガ、衆議院ニ於テ委員ト
 政府トノ間ニ行ハレタ質疑應答ノ主ナルモ
 ノデゴザイマス、以下本委員會ニ於テ委員
 ト政府トノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ノ申
 ノ、極ク重要ナモノト、其ノ大要ダケヲ申
 上ゲマス積リデゴザイマス、尙詳シイコト
 ハ、後ニ配付サレマス速記録ニ付テ御承知
 置キテ願ヒタイト存ジマス、一委員ヨリ、
 本法ハ臨時議會ニ提出セズニ本議會ニ於テ
 提出シタ宜カラウト思フ、現下ノ情況其
 ノ他ヲ、自分達ノ判斷ヲ以テスレバ、ソレ
 程時局ハ切迫シテ居ナイト思フガ、斯クノ
 如キ重大ナル問題ヲ生ズル法律ト云フモノ
 ハ、通常議會ニ提出シ、十分ナル時間ヲ以
 テ研究シテヤラレル方ガ適當デアルト思フ
 ガ、當局ハ如何デアアルカト云フ問ニ對シテ、
 政府ハ、當局ハ今回ノ如キ大戰争ニ對シテ
 ハ萬全ヲ期セナケレバナラス、從テ通常議
 會迄之ヲ待ツト云フコトハ面白クナイ、此
 ノ開戦當初カラシテ萬全ヲ期スル爲ニハ、
 直チニ本法律ヲ發布シナケレバナラナイカ
 ラシテ、本臨時議會ニ提出シタ所以デア
 ル、或委員カラシテ、本法ハ一般ニ立法行政機
 關ニ委任スルノデハナイカト云フコトニ對
 シテ、政府ヨリシテ、左様ナコトハナイ、立
 法ヲ委任スルモノデハ決シテナイト云フ御
 答ガゴザイマシタ、尙一委員ヨリシテ、結
 社ヲ届出主義ヨリ許可主義ニシタノハ、憲
 法上ノ精神ヲ變更スルモノデハナイカト云
 フ問ニ對シテ、政府ハ決シテ憲法ノ精神ヲ
 害スルモノトハ考ヘテ居ナイト云フ御答ガ
 ゴザイマシタ、又一委員ヨリシテ、研究ノ
 會合等ニ對シテハ如何ニ取扱フノカト云フ
 問ニ對シテ、政府ハ、思想ニ關スル結社ヲ

取締ルガ、此ノ思想結社ト云フノハ、其ノ
 思想ヲ實行ニ移ス目的ヲ有スルモノニ付テ
 取締ルノデアツテ、單ニ研究會等ニ付テハ、
 別ニ本法案ニ於テハ對象トシテ居ナイト云
 フ御答デゴザイマシタ、ソレカラ一委員ヨ
 リシテ、造言飛語ヲ絶滅スル方法トシテハ、
 事ノ真相ヲ成ルベク速カニ發表スルノガ必
 要デアルト思フガ、之ニ付テ政府ハドウ云
 フ御答デアアルカト云フ問ニ對シマシテ、
 政府ハ、全ク同感デアアルカラシテ出來ルダ
 ケ其ノヤウニ計ラフ、又サウ云フ風ニ向フ
 積リデアアルト云フ御答ガゴザイマシタ、尙
 一委員ヨリシテ、政府ノ覺悟、本法ノ運用
 等ニ關シテ種々御問ガアリマシタノニ對シ
 テ、内務大臣ハ、總理大臣トシテモ政府ノ
 覺悟、即チ政府ハ一億一心、國民ノ先ニ立
 テ、而モ政府内部ハ一絲亂レズ國民ヲ率キ
 テ此ノ戰爭ヲ遂行スル決心ヲ持ツテ居ル、之
 ニ付テハ十分政府ヲ信賴シテ一心トナツテ
 ヤツテ戴キタイト云フ御答ガゴザイマシタ、
 以上ノ外、尙大分色々質問ガゴザイマシタ
 ガ、其ノ中ニハ速記ヲ止メタモノモ大分ゴ
 ザイマス、斯クノ如クシテ質問ヲ終リ、討
 論ニ入り、一委員ヨリシテ、本法ノ贊否ニ
 付テハ、政府ヲ信賴シテ、一億一心トナツテ
 邁進スルコトヨリシテ贊成スルガ、併シ本
 法ヲ濫用スル時ニハ非常ナル危險ヲ生ズル、
 併シナガラ總理大臣及内務大臣ハ、政府ハ
 之ヲ善用シテ決シテ之ヲ惡用シナイト言明
 サレテ居リ、且屢、政府ノ所信ヲ披瀝シテ居
 ラレル所ヲ見テモ、十分政府ヲ信賴スルコ
 トガ出來ルト思フカラシテ、自分ハ本法案
 ニ贊成スルト云フ、贊成ノ意思ノ表示ガゴ
 ザイマシタ、續イテ採決ヲ致シマシタル處
 全員一致、本法ハ政府案其ノ儘可決スベキ
 モント決定致シマシタ、之ヲ以テ委員會ノ
 經過及結果ヲ御報告申上ゲマス
 ○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ
 ケレバ、本案ノ採決ヲ致シマス、本案ノ第

- 二讀會ヲ開クコトニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ願
 ヒマス
- 議長(伯爵松平賴壽君) 過半数ト認メマ
 ス
- 子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀
 會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス
- 子爵植村家治君 贊成
- 議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動
 議ニ御異議ゴザイマセヌカ
- 〔異議ナシト呼フ者アリ〕
- 議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
 メマス
- 議長(伯爵松平賴壽君) 本案ノ第二讀會
 ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問
 題ニ供シマス、本案全部、委員長ノ報告通
 リデ御異議ゴザイマセヌカ
- 〔異議ナシト呼フ者アリ〕
- 議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
 メマス
- 議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
 メマス
- 議長(伯爵松平賴壽君) 本案ノ第三讀會
 ヲ開キマス、本案全部、第二讀會ノ決議通
 リデ御異議ゴザイマセヌカ
- 〔異議ナシト呼フ者アリ〕
- 議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
 メマス、是ニテ議案全部ヲ議了致シマシタ
 是ニテ散會致シマス
- 午後五時九分散會